

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11148	原子力発電所がなぜ必要なのか、それは安定した経済と国民生活の土台の一つを担っているからだと思います。電力の安定供給か供給力の不安定な再生エネルギーか、私は前者をとります。	<p>原発によるこれまでの恩恵を真剣に考えたことがあるでしょうか？ 先進国の中でも非常に安定した電力の供給を受けてきたこれまでの生活が当たり前になっているのではないかと思います。これが不安定になった時のことを想像すると、とても不安です。</p> <p>再生エネルギーの研究開発において先進国のドイツにおいても未だ確立されていない太陽光エネルギーに活路は見いだせません。再生エネルギー法による電気料金の高騰も懸念しています。それは様々なものに反映され、私たちの生活を圧迫していくことでしょう。さらに経費削減によって企業が雇用や設備を海外に移行させていくのではないのでしょうか。仕事がなくなったらどうやって電気代を払えばいいのでしょうか。いま必要な政策は実現に不安のある太陽光エネルギーではなく、雇用・経済政策だと思います。そのためには、電力の安定供給に実績がある原発は必要不可欠だと思います。</p> <p>原発をゼロにすることにこだわっている人がいると思いますが、ドイツのように原発をゼロにした結果、電力不足になり海外から原発で作られた電力を購入するなどということになれば意味がないと思います。自国にさえ原発がなくなればそれで良いのでしょうか？ 私は違うと思います。電力は自国で賄うべきです。その為には原発を発電の柱の一つにとどめておくことが日本にとって最善な政策だと思います。そして、私たちは原発が安全に運営されているかということに関心を持ち続けることが大切だと思います。</p>
11149	秘密会議は政策調整だった件について	<p>標記の件が毎日新聞にて報道されておりますが、そのような結論が出たのであれば秘密会議に関係した内閣府原子力委員会は居座るようなことはせずに責任を取ってお辞めになられるのですよね？</p> <p>また関係者に対しても処分はもちろんあるのですよね？</p>
11150	原発撤廃、今後のエネルギー政策及び経済政策について	<p>福島原発と同じような事故が日本に再度起こったら、国内の資金で復旧させることが経済的に困難な上に、世界的には環境的な観点から再生できないとみなされる。日本の政治家が経済効率や利権をおもんばかっているよりももっと、世界は環境にコンシャスになっている。民間人のセンスを持ち合わせ、現代社会と近未来を読んでほしい。日本の既存産業は先細りであることは明らか。新しい産業を世界に先んじて開発し、輸出していく、あたらしい第三次産業革命の時期に来ている。まさにその新しい産業は新エネルギー開発に他ならない。環境に配慮し、新しい技術を作る、そんな日本をまた世界が真似するようになるのだ。原発地元の原発関連産業に関しては、政府が費用負担をし、新しいエネルギー開発に関わる企業や研究所に、優先的に従事できるようサポートすることにより、解決する。その間の節電は、日本企業・国民必ず協力できるはずである。</p> <p>原発は人間がコントロールできないものである。原発は全機撤廃を望む。今回の警告を真摯に受け取り、時代を先読みし、関係者を幸福にし、明るい未来を描く賢い日本人であることを、世界に知らしめて欲しい。</p>
11151	田中俊一委員長候補の件	<p>田中俊一 昨日の本人の原発に対する考えを聞いて 明らかに原発推進者 こんな人が！？ 委員すべての推薦を撤回しろ！ 京大の(削除)こそ委員長にふさわしい！</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11152	<p>すぐに全原発を廃止すべきと思います。将来的にも原発はゼロ。他国に向かって、原発ゼロ、かつ低炭素、かつ経済力があり、国民が幸せという規範を示すべく、一致団結し覚悟を決めるときが今。</p>	<p>20年前に原発の事を知って以来、いつか絶対に事故をおこすと確信していた。それが本当に来てしまったのが福島。飛行機事故でも、どんな努力しても研究しても、大事故がゼロになる事はない。小さな事故の積み重ねで、必ず大きな事故が発生する。それが統計学的にこれは確実。原発を続ければ必ずまたいつかは事故が起こる。この科学的事実を直視しなければならない。自分が生きている間だけ事故が起きなければ良しとするのは、人間として無責任すぎる。</p> <p>ただでさえ、地震、津波、が多い日本。戦争もテポドンもテロもある。リスクだらけである。</p> <p>今回の事故で福島という国土が奪われた。日本全体が奪われるかもしれないという事実からも目をそむけてはいけない。日本人を流浪の民にしてよいとは思わない。先祖代々のこの土地を守るのは私たちの使命。</p> <p>経済上の問題がこのことに優先されてよいはずがない。もともともなくなる話。</p> <p>脱原発といっても社会的に大変な痛みを伴う事も確かである。そこで生活の糧を得ている人々は大変多い。この社会的痛みを乗り越える覚悟が必要である。電気代も上がる、省エネも必要、代替エネルギーの開発も必要、地域経済のケアも必要、原発ムラの職の確保も必要、かつ人々が幸せと感じる程度の経済発展も必要。今私は覚悟ができています。原発ゼロをさげふほとんどの人はこの覚悟ができていないと信じている。15%などと安易な選択などないと思うべきだと思う。なぜなら原発があつて、事故がないということは、単なる希望にすぎず、あり得ない事だからだ。この現実に向き合えば、答えは明白。即原発廃止。</p> <p>発展途上国もいずれ事故を起こして、日本と同じ道をたどるときが必ずくる。そのときに彼らに道を示す日本になるべき。再生可能エネルギーの促進、無駄なエネルギーを使わない社会。世界で唯一、2度被曝し3度目が福島第一。日本人が覚悟を決めないで誰がやる。</p>
11153	<p>民意をないがしろにする原子力発電関係者が多く原子力発電は任せられない。やはり再生エネルギーが一番</p>	<p>「経産省資源エネルギー庁の原子力政策課長が昨年12月に、原発維持を画策した」、「北陸電力志賀原子力発電所1号機の直下に活断層が存在する可能性が指摘された問題で、原子力安全委員会が開いた審査会などの議事録が残っておらず、活断層でないと判断した審査過程が検証できないことが3日までの安全委への取材で分かった。」との報道があった。このように、原子力関係者の無責任な対応の報道があまりにも多すぎる。</p> <p>今日の原子力発電に取り組む行政や研究者、企業等が民意を無視し、しかも、情報を隠し、原子力に客観的に対応しようとする姿勢が見られない。今までの報道から考えると、原子力発電に取り組むには政府も原子力安全委員会も保安院、原発事故を起こしたことを考えると原子力村に属する学者も力量不足。しかも電力会社は自信を持って情報を開示する実力もない。このような状況では原子力発電は早めに廃止すべきである。</p> <p>原子力燃料の最終処理場や最終処理も決まっていない。これでは原子力発電は行き詰ってしまう。このことを考えると計画的に早めに原子力発電を縮小したほうが良い。</p> <p>と考えると再生エネルギーの活用が最も人類に幸せをもたらすと考える。</p>
11154	<p>現存・新設予定の、活断層・地震規模・津波高さなど1000(適宜ご修正)年に遡って徹底的調査。その計画に対して、結果に対応できるか。この調査と検証を民間に促進しては如何。内容により、所得減税しては如何。</p>	<p>現在、原発の新規・再稼働について反対意見を展開されている勢力がありますが、福島の事故を思えば大多数が同じ意見だと思えます。恐れていることを思えば、そう思うのが順当でしょう。だからと言って反対というのは近視眼視的です。一方、地球温暖化対策が叫ばれている状況では、化石燃料の利用は逆行的ですし、再生エネルギーの利用は出力不安定対策が必要です。水力と地熱の利用には限りがあります。現状より以上の省エネと高効率発電はこれからの開発問題で専門家でも苦しいでしょう。反対意見を呈されの方は克服できるだけの方策を提示されるべきです。如何ですか、当面は原発の利用は欠かせません。問題は、二度と同じ事故を起こさないという決意、諸索です。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11155	3月11日の事故にかんがみ原子力発電は、縮小しやがては代替エネルギーをもっていくべき。	<p>原子力は、発電資源として低コストであるといわれ、3割以上のウエイトも目指すはずであったと思われるが、3月11日の事故の影響は大きく再考をせざるを得ないであろう。反面、代替エネルギーをどうするか、近隣の働いている恩恵の人たちのことをどうするかは課題はあるが縮小方向とせざるを得ないであろう。</p> <p>現に、事故の影響は、近隣のみならず、遠方の当県まで及んでいる。農作物の安全性確認、山資源の汚染の心配など未だ持つて対応の必要性があり、原子力の驚異に対応できなかったつけがまわってきている。制御できないのであるなら使うべきでない。</p> <p>代替エネルギーの研究をし、日本古来の資源を生かした地熱発電、太陽光発電などの自然エネルギーの利用を再考すべき。</p> <p>とかく、産業界から意見がとかく付きまとう気配が感じられる。すでに大飯原発が発電を再開しているのもこの要素が多分にあるであろう。いくら総理が安全宣言したであろうが、過去事故を何回か起こしている以上不信感はぬぐえない。</p> <p>オール電化の宣伝もなくなり、今までの余剰傾向であったことががえる。節電の風潮も踏まえて、必要電力量を算出し計画を立て直していくことが求められる。</p> <p>原子力の安全神話は崩れている。</p>
11156	原子力発電所は全廃すべき	<p>原子力発電はリスクを伴いすぎる。今回の福島第一原発の事故で分かったように、事故は起こるもの。事故が起こった時の影響があまりにも大きすぎる。一度原発事故が起こると、立地自治体のみならず、周辺住民も永久に先祖代々受け継いできた土地を追われることにもなってしまう。原発事故によって土地を追われた方々の悲しみや怒りや苦しきは想像すれば共感できるはずである。原発を推進しようとする人たちは、想像や共感することをやめてしまった人たちだと思ふ。</p> <p>感情論だけで原発を全廃と言っているわけではない。原発のコストについても述べたい。原発はその他の発電に比べ低コストという一般的な見解だが、原発にかかるコストがすべて加味されているか疑問である。原発を稼働すれば発生する放射能廃棄物の処理費用はもちろんのこと、原子力事故に対する保険の費用が低く抑えられていること。車に乗る際、対人・対物の保証は無制限にするのが一般的である。なぜなら、事故は起こるものであり、起きた時の損害が多額になっても対応できるよう、多少割高でも無制限の保険に入るものである。原子力発電所の保険も、事故が起きた際の損害がどのくらいになるかわからないものなので、無制限の保険に加入すべきである。確か、上限1,500億円ですらに自然災害の際は免責になると聞いている。地震立国の日本で自然災害を免責にしたらほとんど意味の無い保険である。しかし、保険会社も無制限であったり自然災害を免責としなければ受けられないようにリスクが大きすぎると思われる。つまり、保険会社が無制限・自然災害を免責としないような保険を受けられないような原子力発電所はリスクが大きすぎるので全廃すべきというのが私の意見です。</p>
11157	マクロな経済的観点からの評価を望みます。	<p>原子力発電が止まって以来、火力発電の燃料費の急増を受けて、貿易収支が悪化しています。これの意味するところは、これまでこの国は原子力発電によって世界中から富をかき集め、世界屈指の豊かさを享受してきた、ということに他なりません。言い換えるならば、原子力発電がなければ貿易黒字も大きくなく、これまでのように右肩上がりの経済成長がなかったのかもしれないし、国富の集積がないために赤字国債の大量発行に耐えられなかったかもしれません。一方で、これほどの円高にもならなかったかもしれないので輸出産業には好都合だったかもしれません。それで、単なる好奇心からの提案なのですが、1)この国が仮にこれまで原子力発電を全く採らなかった場合の経済的見地からのこの国の姿、2)これから原子力発電をやめた場合のマクロの経済的見地からの影響の評価をお願いします。原子力発電をやめると工場の海外移転が生じるなどと喧伝されていますが、そういうことよりも貿易収支の悪化のほうが、市井の人々の日々の暮らしに影響を与えるように思えるのです。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11158	電力は日本の産業において、大変重要なものであり、産業・国民生活の基礎となるものです。	電力は、日本にとってもっとも重要なエネルギーである。資源小国の日本にとって、電力を生み出す燃料の大半を、ほぼ海外に依存することは、安全保障上非常に危険であると考えます。過去の大戦もエネルギーを手に入れる為との理由もあった。電力は日本の基礎を構築しているもので、長期間、恒常的、安定的に安価で手に入れられる燃料を基礎とすべき。化石燃料は海外依存度が高く今後の発展途上国の需要が高まることが予想され基礎燃料とするには危険。再生可能エネルギーはすべての面において劣る。やはり、少量の燃料で大量の電力を出力できる原子力を燃料とすることがもっとも現実的である。多少のリスクをとってでも、原子力発電を今後も継続していくことが、日本にとって国民にとって最善と考える。
11159	原発は廃止して、早く新しいエネルギーへ転換してください。	放射能は恐ろしいからです。  目に見えなくても、自然も人体も破壊するエネルギーなんて、あつてはならないと思います。  原子力に流れるお金も膨大で、どうせお金を使うなら、子供たちの健康に害のないエネルギーに転換するのが、政治家の役目だと思います。
11160	日本では原発をゼロに。	原爆を投下された日本が、自分の国を原発だらけにして、恐ろしい歴史を繰り返している事を悲しく思います。  福島原発事故の責任も誰も取れない。今後事故が起こっても同じでしょう。クリーンだと思ってきた電気の素が、この事故をきっかけに人間には制御できない物だと身にしみました。そのようなものに依存し続けたら取り返しのつかないことになると思います。今変えなくていつ変わるのでしょうか。子供たちの世代に先延ばしせず、今まで原発に依存してきた事を反省すべきだと思います。
11161	メディアの姿勢について	拝啓、NHK解説委員長(削除)殿（30）  「ぐうたら民主に、ダメ自民 みんな揃って辞めりゃいい」…安倍晋三さん、(削除)が生きていたらそう言うんじゃないですか？ 8月6日、9日、15日と、今年も忌まわしい日が続くのに、メディアは予定稿を出稿してオリンピック観戦か？ 原子カムラ、政財官・政官業・産学官ムラ、(削除)・メディア村、(削除)村、阿吽の呼吸で心にもないコメントをするか？ 「国会事故調報告」のお粗末な扱いは何だ！ 参考人招致して事故原因をさらに追及するかと思えば、民主も自民も火の粉が降りかかってくるのを避けんがため、動こうともしない。諸野党もまた、内閣不信任決議案か、首相問責決議案か一体どっちなんだ…お粗末な国会議員の戯れ事だ。思惑があるために、やる素振りばかりでただただ只管に現状維持しようとするだけ。喜ぶのは周辺でテキトウにやる振りをしている官僚や国会職員・衛視など。「エネルギー聴取会」も、みんな猿芝居だろうなあ。 (電力会社、政治家、マスコミ、行政機関、自治体300か所以上に送る原稿です)  (削除)(70歳 無職)  ※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11162	原子力発電について	地震国、日本には原子力発電は不向きであると考えます。これからは他の安全なエネルギーを使っていくべきです。東海、関東に大地震発生が懸念される今、原子力発電に頼っていてよいものでしょうか？絶対安全とは言い切れない状況で第二第三の福島を繰り返してはいけないと思います。放射能の怖さを世界で一番知っている私たちがいい加減な対応をしてはいけません。これ以上、立ち入り禁止区域を日本国内に増やすような政策はしないでください。将来に責任を持てる政策をお願いします。
11163	原発は、即刻、可及的速やかに全廃すべきです。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 危険すぎます。プルトニウムの半減期＝2万4千年 ウラン235の半減期＝7億年など、事故後の汚染の影響は計り知れない。</li> <li>2. 日本はマントルプレートの境目にあるので、不安定な土地である。 地震、噴火が多く、1万年後に陸地が海の底になったり、海の底が陸地になったり、山が崩壊したり、全く予測不能である。数万年前の日本は大陸と繋がっていたし、1万年後、陸地がそのままあるかどうかとも怪しい場所。 こんな所で高放射性廃棄物を安定に地層処分など出来るはずもない。 フィンランドが地層処分する土地は数億年も安定している場所です。 日本にはそんな場所は存在しません。</li> <li>3. 原発が低コストなど大嘘です。10万年も廃棄物を管理するコストをまともに計算したら圧倒的にコストはダントツに高いです。 プルトニウムは核兵器の原料となるから、極めて厳格に保護しなければならないはず。そのコストを考えたら膨大すぎて呆れてしまう。</li> <li>4. どのような経済的コストを支払っても原発は即刻全廃すべきです。 それほど危険な施設なのです。</li> <li>5. 地震噴火だけが脅威ではない。もし、1908年にシベリアに落下した程度の隕石(直径100メートル)が世界中の原発のどれかに落下したら、原爆1000発の破壊力で完全破壊されます。 このような隕石は数百年に一度くらい落下してくるのです。 既に1908年から100年以上経過。直径200メートルの隕石なら単純に原爆8000発の威力です。こんなもので破壊されたら、世界中が放射能汚染してしまいます。途方もない汚染であり、人類の滅亡の直接原因にもなりえる。それは明日かも知れないのです。 地球上から全ての原発を即刻無くさなければ危険なのです。</li> </ol>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11164	原発反対	<p>私が、二十歳のころ、模型レベルではあったものすでに太陽電池は、ありました。そして、三十年すぎるこの時代に、あの大惨事。その間に、なぜ平行しながら、再生エネルギーの研究を継続せずに、原発に依存してきたのでしょうか。再生エネルギーの研究をしないならば、放射性物質を完全に安全にコントロールできる技術の研究をしておこなったのか。これは、ほぼ不可能です。</p> <p>完全に、政府・電力各社・有識者・経済界これらの人の個人の利益のためです。いわばちょっと学があり一部の金持ちが、考えた結果です。そして、今、被災地福島を適当に幕引きをしようと最後に、住所・氏名はいいとしても、電話番号やメールアドレスを記載させるのは、なぜですか。答えてもくれないのに、これは、いけんだけですよね。</p>
11165	地震大国である日本。全ての原発を直ちに廃炉にすべき。	<p>二歳の子供を持つ主婦です。</p> <p>福島原発事故で生活が一変しました。</p> <p>安心して生活する、食べられる、という当たり前なことを失いました。</p> <p>人間の力で制御不能な原発。</p> <p>安全な原発はありません。</p> <p>特に地震大国日本で。</p> <p>国民の生活と健康を第一に考えてください。</p> <p>多くの国民の声を無視しないでください。</p> <p>そうでなければ意見を募集する必要はありません。</p>
11166	原子力発電は即時全炉停止し、廃炉に向けて歩みだすべきである。	<p>安全性の問題、事故が起きたときの損害の莫大さ、放射性廃棄物の処理の問題、発電所で働いている人の安全、健康の問題、日本の国土の状況(狭さ、地震、津波の危険が高いこと)等を考えた場合、実用可能な技術とは言えなかったことが、今回の震災で明確になったと考える。他の発電技術で原発分の発電を少しでも多く補なえるようにし、省エネも徹底して行い、新技術も貪欲に推進して(特に再生可能エネルギー、太陽光、風力、)いくべきである。</p>
11167	将来は原子力は 0%にする。	<p>今後も絶対事故がおきないとは言えないし、完璧に制御出来ない。</p> <p>急には 0%にすることは経済的に無理があるだろうから、20年後を目標に他の方法に切り替える。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11168	放射性廃棄物を無害化する技術が確立するまで、原子力発電は一旦停止して下さい。	<p>放射性廃棄物を数年単位の短期間で生物にとって無害とする技術の確立を先行し、この技術が確立するまでは原子力発電所は停止として下さい。</p> <p>現在、放射性廃棄物は、種類によっては無害化となるのに10万年程度かかります。つまり、原子力発電を続けるという事は、私達の後の世代の生命を10万年にわたって脅かす物質である放射性廃棄物を生産し続けるという事になります。</p> <p>まず、既に生産してしまった放射性廃棄物の無害化する処理技術の確立を行い、その後に、原子力発電を利用するよう、政策方針の策定をお願いします。</p> <p>数万年以上という単位で生物にとって有害な物質を単に増やし続けている現在の原子力政策は、国民をトイレの無いマンションに住まわせているのと同様です。また、放射性廃棄物を国外へ移すのは、マンションの建物外へ汚物を撒き散らす行為と同様です。</p> <p>経済的な事も含め、実行には難しい課題が有るとは思いますが、今の世代だけでなく、子供たちの健康を考えた原子力政策の策定を是非お願いいたします。</p>
11169	資源の乏しい日本において、企業が国際競争力を維持するには、安価な電力を供給する必要がある。また、地球温暖化を防ぐには、CO2の排出削減が求められている。そのためには、原発の現状維持が望ましい。	<p>資源の乏しい日本において、産業のコメとも言える電力の安価な供給を行うことが、企業の国際競争力を保ち、国民の雇用を確保する前提条件である。さらに、地球温暖化防止の観点及びエネルギー安全保障の観点より、化石燃料への過度な依存は避けるべきである。このような条件を満たすのは原子力発電であり、可能な限り原発の現状維持が望ましい。福島原発事故後、原発ゼロを主張する反原発世論の高まりに考慮し、政府が7月から開始した自然エネルギーの買取制度は、太陽光の買取価格が孫社長の主張する42円に設定されたが、電力中央研究所の試算では、5年後には標準家庭の毎月の負担額が1000円に上昇と、とても持続可能な価格とは言えない。</p> <p>また、水力、火力、自然エネルギー等では必要な電力が賅えるとは思えず、今後も放射性廃棄物処理の問題、原発の安全性を高める技術開発等の課題はあるが、原発の現状維持が必要と考える。鳩山元首相は2010年6月、温暖化ガスを1990年比で25%削減するため、原発への依存度を5割強へと大幅に増加させるエネルギー基本計画を閣議決定したが、現在は反原発デモに参加している。菅元首相も原発ゼロを唱え、政府と民主党の意見はちぐはぐで、国民の不安を増大させている。他方、欧州では、ロシアへの依存を避けたいフィンランドやポーランドは原子炉の建設を推進し、スウェーデンも現状維持を決めている。近隣では、韓国は事故後の原発を再稼働し、中国は更なる増加を目指している。原発廃止は隣国を喜ばせるだけであり、日本経済の発展と国民の福祉のためには、政府の理性的決断が切に求められている。</p>
11170	原発を使うのはデメリットが多すぎる。今後同じような事故や被害がでることは許されないと。100パーセントの安全などあり得ないのだから、原発はなくすべきだ。	<p>地震の多い日本にそもそも原発は合わない。その結果3.11の時のような事態が起きてしまった。同じような過ちが起きることは絶対に許されない。多少効率が悪く不便でも、別のエネルギー源を使うべきだ。そういった方法があることはたくさん報道されているので国民も知っている。現に今、原発がほとんど止まっても問題が起きていない。再稼働の必要性がわからない。</p> <p>私はこれまで、デモや反対運動をやっても意味がないと思って、みているだけだった。それは国に対して信頼がなく、どうせ国民の声など無視されると思うからだ。同じように感じて人は多いと思う。</p> <p>もし聞く耳があるなら、選挙のように国民投票を行ってほしい。メリットとデメリットを知った上で国民も必要と感じているなら、再稼働していいのではないかと思う。</p> <p>これから生まれてくる子供たちに安全で不安のない日本を遺すことは、理想ではなく義務だと思う。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11171	原発ゼロまたは事前に解決策を。	<p>電力不足を懸念してのことと思いますが、原発をどうするかが曖昧なうちに大飯原発が再稼働となりました。このまま原発が、人の噂も75日とばかりに、いつのまにか元通りに稼働することを非常に恐く感じます。</p> <p>原発容認派または原発推進派の方々には、ぜひとも先に事故が起きた場合の解決策を開発していただきたい。事故が起きないだろう&amp;起きないようにする、という消極的なものではなく、起きて大丈夫な方法やプランを開発していただきたい。</p> <p>それを開発するのは、広島・長崎体験を持ち、今また福島での体験をしている日本の使命だとも感じます。</p> <p>現在の原発を利用するか否かは、選択ではなく、賭けに等しい行為です。また、その廃棄物も将来の人々への負の資産として土の中に堆積されています。それらも含めて、解決策を先に発見するほうが急務と考えます。それが発見された後なら、利用するか否かは選択肢たり得る。</p> <p>また、現在、活発に行われている再生可能エネルギーの開発も、どんどん推し進めていただきたい。資本を持つ大企業はともかくとして、私達一般国民には、今のところ、ほぼ東京電力といった原発を持つ会社の電力しか選択肢がない。私達に広く選択肢を持たせることも国策として有意義だと考えます。国策でよく取り上げられる民間力ですね。そこに競争が生まれ、価格はもとより、自然に淘汰も起きる。もちろん、国として安定供給や不正などの監視は必要ですが、ぜひ原発を安易に使わず、広く電力について検討いただきたいです。</p>
11172	<p>原発には反対です。</p> <p>再稼働もしないでほしいし新しい原発も作らないでほしい。</p> <p>福島の事故原発を一刻も早く放射能漏れを止めてほしい。</p>	<p>福島の事故で日本全国に放射能が漏れて、作物はとても食べられたものではなくなりました。もう既に子供ができてあとは死ぬばかりの40過ぎたおじさまがたには関係ないことかもしれませんが、女性・子供にとっては困ります。水も汚染されて魚も食べられません。こういった事態を防げないくせに原発を増やしたり再稼働するのは考えられない。金儲けのことしか考えてないんだと思えてしまいます。とにかく、やめてください。大反対です。</p>
11173	<p>* 原発は現状以上増やさない。</p> <p>* 40年で廃炉にし、最終的にゼロにする</p>	<p>* 今を生きる我々は、幾千万の精霊とこれから生まれ来る子どもたちとの狭間にいる。我々は、この前後の人々に責任をもたねばならない。我々が、今を生きていられるのは、祖先・先人の働きがあったからこそなのだから。我々は、先人が残してくれた環境を、よりよくして次の世代に引き継ぐ義務がある。</p> <p>* 未だ事故に対する責任すら取れていない上、使用済み核燃料の処理は、その方法・場所すら定まっていない。これでは、未来に大きな負の遺産を残すことになり、これからを担う子どもたちに責任が果たせない。私は、「責任の取れないことは、してはいけない。」と子どもたちに教えてきたが、我が国上層部のていたらくのおかげで、この教えは通用しなくなった。学校の崩壊は、その土台となっている社会(特に経済・政治を動かしている一部の人間)そのものの理不尽・崩壊が原因である。</p> <p>* 唯一の被爆国である日本は、原子力に頼らず、自然エネルギーを利用した効率よい発電を研究開発して、世界に提供する義務がある。それが、世界に平和をもたらし、我が国の繁栄にもつながる。戦争で無意味に命を絶たれた人々への責任は、この方法でしか果たせない。</p> <p>以上の理由から、原発ゼロを提案する。</p>



国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11174	「3.11」から1年半経ってもまだ事故の原因究明さえなされていないと言われている状況で2030年に於ける原発依存率を今決めるのは賛成、反対に関係なく間違っている。	事故の原因究明さえなされていない事が客観的にも科学的にも事実としたら、その様な状況で将来の原発依存率を今決める事は「無茶苦茶」としか言い様が無い。2030年までに原発依存度をどの程度にするか決める前にしなければならない事は多い。まずは使用済み燃料の最終処分地の決定だ。最終処分地の決定も無しに商業発電開始から40年近く放置したのは過去の政治家の問題だが、原発を止めるにしても続けるにしても処分地の決定は必要だ。地方自治体に餌をぶら下げて募集する様な姑息な方法ではなく、純科学的に適地を決めるべきだ。最終的には国で決定するしか無いだろう。「学術的な(?)」研究は、実際に地下深く穴を掘って進められている様だが、地震等の災害があっても放射能が地上に漏れ出さない安定した地層を候補地として何カ所も調査すべきだろう。どんな反対があろうが、これは原発方針決定以前の大前提と考えるべきだ。今までの責任者が誰か分からない様な進め方では絶海の孤島以外の土地を決定する事は出来ないだろう。国民も反対ばかりしていないで、最終処分地に確り向き合わなければならない。多分、最終処分地を決定する頃には原発事故の原因究明と必要な対策も明確になっていると思われるので、その時に改めて、以降の原発依存をどうすべきか十分議論して決定すれば良い。次に安全保障との関わりに付いて、例えば核燃料のリサイクルは失敗続きで世間の評価は悪いが、国際的には一度放棄すれば二度と得られない権利である事を周知させるべきだ。韓国も欲しがっているがアメリカの反対で行き詰まっている。その意味で経済的な状況だけで判断する類いのものではない。原発停止で急増した天然ガスの需要に高値で売り付ける以上の興味をアメリカですら持っていない。CO2排出を減らすだけでなく、外国への依存を如何に少なく安定供給するかが日本にとって重要なのだ。
11175	今現在すぐに原子力エネルギーを使用中止は無理であることは理解しますが、何十年かかろうと、いずれ無くす方向で、進んでいくべきであると考えます。	昭和30年代、極めて多くのことを、人力でまかしていました。比較して、現在の生活は、とても便利で、労力の観点からいえばとても安楽な生活です。その労力の変わりに電気、ガスなどのエネルギーを使っています。そのために、原子力エネルギーまで利用していたこと、その利得を甘受していたのは、私自身でもあたと自覚します。ですが、冷静に私自身が死んだ後の世界を考えたとき、原子力は使用しない道を歩むことが必要不可欠です。人には制御しきれないものです。人間は、無い袖は振れないのですから、それに慣れて行きます。そして無ければ無いで他の方法を考える知恵も科学力もあると信じています。だから、原子力エネルギーが無くなると大変だ、無しでは考えられない社会になっていると思込まず、継続を断念して欲しいのです。まず、原子力発電所の建設は一切取りやめ、現在使用中の発電所は、順次廃炉にしていく。何十年とかかるでしょう。その間に他の方法を考えて欲しいのです。当然、使う側も工夫が必要です。それを覚悟の上で、原子力に頼らない世界の実現を願います。
11176	だんだんでも 原子力発電しなくてもいい体制にしてほしい	今 日本政府のもとに暮らしてること 子供をうむかもしれないこと 福島の人たちのことを考えると 生きてるのが苦しくなります 今すぐじゃなくても 処理できない深刻な問題をかかえている原子力発電は無くす方向の政策をとってほしい そういう人を選挙でえらびたい
11177	全原発の即廃炉を決定し、福島原発事故処理と全原発の廃炉と使用済核燃料の安全な保管に向けて、今までの原子力に関する研究の総力を結集させる。そのための人員の配置や予算を早急に決定し実行する。	絶対安全なはずの日本の原子力発電所である福島原発で地震により事故が起きた。日本は、地震大国である。今回と同程度もしくはそれ以上の地震が絶対に起きないとは言い切れない。今回の福島原発事故処理にかかる費用は莫大で、再び同様の原発事故が起きた場合、日本政府は対処不能、国としての存続も危くなるだろう。よって早急に全原発の廃炉と使用済核燃料の安全な保管、及び福島原発事故処理に向けて現在までの原子力に関する研究の総力を結集させ予算・人員計画を策定し実行する必要がある。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11178	<p>エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。</p>	<p>新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。</p> <p>具体的に私たちは以下を要求します：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>直ちに原子炉再稼働をやめさせる</li> <li>積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる</li> <li>再生可能エネルギーの生産を加速させる</li> <li>発電電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する</li> <li>石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける</li> </ul> <p>私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。</p>
11179	<p>国内の原発を全て廃止にするべきである。</p>	<p>原発はトラブルが起きないようにつくりされており、何か問題が起きても放射能が漏れないようになっている。だが、それらの想定を超えたことが福島で起きた。その後の対処はいろいろとされているが、結局のところ立入禁止、除染が主で、体の健康に大きく影響がある放射能を安全にする術がなく、体に影響があってもそれを治療する方法があるのか疑問である。つまり、何か起きても対処できないものが国内に54基ある。これらに何か起きた時、その周辺地域に人は住めない、それを対処する人の健康が侵される。日本国内に住めない地域が54地域あると考えてしまう。火事、土石流、火山噴火、地震等は災害後、どうにかして住めることができるが、原発の災害は見えない放射能が体内に取り込まれ、健康が侵され、災害が発生した地域には何百年住めないのだろうか？日本に安心して住める地域が確実に少なくなることは確かである。そこまでのリスクを冒して、原発を使い続ける必要はない！地元住民が住み続けた土地、地域を奪う原発は必要ない！東電だけの責任とは思わない。消費者が原発を望んだとは思えない。それを国民の血税を使わないといけなくなった国に問題がある。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11180	原子力発電はいらない。核に依存した社会(平和利用)でも世界中から消えてほしい。	今回の原発事故で被災した福島県民です。比較的線量の低い(基準では)ところに住んでいます。しかし毎日放射能に接して生活しています。逃れるすべは遠くに避難でしょうか？ こんな狭い国土によくもあれほどの原発を作ったものです。原発事故が起こってから改めて恐ろしさを実感しました。相馬の方でここから離れているから安心と高をくくって生活してきた私を含めた県民の愚かさ。 弟夫婦は線量の高い地域に住んでいたため、母子は避難生活です。今も多くの県民が戻れずに悔しい思いを抱いて暮らしています。この現実から目をそらさず、将来の子孫のために決断すべきです。原発に依存しない社会の構築です。少くも生活が不便になってもいいのです。ナウシカの世界にはいけないのです。そのためなら戦います。のどかなやさしい里山の風景を取り戻すまで。 国よ、電力業界よもっと真摯に国民の声を聞くべきです。原発は要らない。
11181	原子力比率は20～25%以上とする。日本国民の幸福にはエネルギーが必要。エネルギー資源のない日本は輸入に頼る他ない。そのためには、バランス良い手段が必要であり、原子力は必要であり、1/4以上は必要。	国民の幸福にはエネルギーが必要。エネルギーとしては、原子力、LNG、石炭、再生可能エネルギー(水力、風力、太陽光、地熱など)をバランスをとって利用して初めて、資源の大半を輸入に頼る日本のエネルギーを安定させることができる。したがって、原子力比率0%はポートフォリオの手段を自ら捨てることであり、もつての他。上記各エネルギーの比率は色々な状況で変動するのは当然であるが、2030年を睨んだ時、再生可能エネルギーで1/4を賄うのは技術的、経済的に困難。その観点から原子力は25%は少なくとも必要。LNG、石炭で50%以上とし再生可能エネルギーが賄うことができない部分を賄うことが原則だが、CO2削減、貿易赤字の状況を考慮し、状況に応じて原子力比率は25%以上とすることもバランス良いエネルギー確保の手段として考慮する。
11182	原発は1日も早く廃止してください	福島原発事故は、大量の放射性物質が放出され多くの被ばく者が発生し、農林漁業はじめ仕事を奪われ、今なお多くの住民が避難生活を強いられ、放射能におびえながら暮らしています。また、使用済み核燃料の処分方法の技術も確立していません。原発は危険なもので「人類とは共存できない」ということが明らかになりました。原発からの撤退を決断し、当面は、日本にある石炭などを活用した熱効率の良い火力発電所や水力の発電能力の改善を進めながら、自然エネルギーへの転換かを図るべきです。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11183	<p>原子力は危険との認識に基づき安全利用を図る。事故が起きた場合の備えもしておく。避難を命ずるだけでなく、避難先の確保も政府の責任とする。化石エネルギーはいずれ枯渇する。エネルギーに原子力は不可欠だ。</p>	<p>日本の政府は原子力は安全であるとの認識を国民に押し付けて来た。 この認識は根本的に誤りである。 原子力は非常に危険なものである。 しかし、危険なものでも安全に使いこなすことは可能である。 その点で施設が壊れないように作ることが基本である。 福島の場合、耐震性は良かったにしても、津波対策はまったく無力であった。 15mの津波が想定されたにも拘わらず、数十億円の対策費を惜しみ、国民の不安を煽ると困るからと公開せず対策も立てないという、危険に目を瞑った、官民の判断が取り返しの付かない災厄を招いた。 次に、どんなに安全を目指しても、事故の確率はゼロにはならない。 事故が起きた場合の備えをしておく必要がある。 福島の場合はこの備えも皆無であり、炉心溶融、水素爆発、放射性物質の大気中、海水中への拡散を招いてしまった。 基本的に危険な技術であっても、それを安全に使いこなす十分な対策をたて、万一の事故の場合の対応策を立てておけば安心して利用できるという、技術利用の当たり前の対応を原子力でもとるべきであり、その対応策を公開して安全性を競うべきである。 また政府も、危険地域からの避難をただ命ずるのではなく、避難先を確保する義務を負うべきである。 危険なものには国家として手を出さないというのでは国の衰退は避けられない。 チャレンジし続ける国だけが繁栄を得られる。 化石エネルギーは数十年、百年という時間で見れば枯渇は避けられない。 再生可能エネルギーも日本のような気象条件、狭小な国土では限度がある。 資源小国の日本は可能な限り原子力利用を増やす努力を継続すべきである。 なお、核融合技術の開発も一層促進すべきである。</p>
11184	<p>原子力発電は不要。</p>	<p>原子力発電の経済、温暖化における優位性は理解できる。が、賛成の人々に問いたい。あなたたちは、原子力発電所や廃棄物処理場の近くに住めるのか。  使用済み燃料をどうするつもりなのか。「深地層研究所に保管」＝「穴を掘って埋める」と同じではないか。 数十年先に運良く画期的処理方法が見つかったとして、その処理費用が莫大だったなら、ランニングコストの優位性などない。  問題先送りもここまで来ると呆れる。  各電力会社も電力不足の小細工演出は即刻やめ、政府もこれをしっかり監視すべき。  最後にもうひとつ。 このアンケートを行っていることをもう一度各放送局、新聞等で「積極的」に国民に周知すべき。以前ネットでこのページを探したが、見つけれなかった。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11185	今後の原子力政策についての意見	<p>今後の原子力政策についての意見を以下提言します。</p> <p>1. 原子力発電所に関して 出来るだけ速やかに全ての発電所を停止し、全ての原子炉を廃炉とすべきである。</p> <p>理由 原子炉を制御する技術は未だ整っていない、未熟な技術を基にそれを実用化するのは、危険が多く、またもし事故が発生した場合の計り知れない犠牲は国民に負担できないものである。特に福島第1原発の事故の真の原因すら不明である。その様な未完成な装置を稼働させること事態に非常な疑問を感じる。</p> <p>2. 原子炉の廃炉に向けて長期の計画を策定する必要がある 原子炉を廃炉する技術が日本では未だ確立されていない 早急に、全ての炉を廃炉する技術を確立する技術開発を立ち上げるべきである。 日本の国内で絶対に安全と思える場所、廃炉の方法、廃棄物の保管などなど、原子炉を作るよりも大きな技術開発を要すると思う。海外にも教えを受けて早急に確立する必要がある。</p> <p>3. 原子力の研究 原子力の研究は続けなければならない。安全と考えられる炉を残して研究開発を続ける必要はある。 特に日本の安全保障上の問題から、これは絶対になくってはならぬ技術である。大量破壊兵器の研究は続ける必要がある。これは日本の防衛のためにも必要とするものです 以上の内容を提言する</p>
11186	原子力発電所は、不要です。すぐに自然エネルギーの開発を進めて下さい。節電は国民みんなが協力しています。絶対に出来ます。国は原発を諦めて別の方法を考えて下さい。	<p>私達、家族は千葉県に住んでいますが、ホットスポットといわれる地域で生活しております。見えない恐怖と戦っております。地震直後の福島第一原発が爆発して以来食べ物、飲み物、空気、いつも放射線汚染が頭から離れません。このまま稼働している原発がある限り、いつも、どこかで、誰かが、それも沢山の人が苦しみ続けるのです。国民の安全が第一なら絶対に原発は廃止してください。数年後、数十年後どれくらいの人々が放射線汚染の被害者となっているのでしょうか？責任をとってください。今すぐ原発全ての廃炉の決断をしてください。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11187	<p>総発電量における原子力発電の比率は33%から40%を目途とすべき。これによって電力供給のバランスが取れる。旧型の原子炉を持つユニットや経年劣化(放射照射脆化など)したユニットは廃炉にすべき。</p>	<p>電力は国家を支える基幹エネルギーです。感情論で論じるべきはありません。                  原子力発電は危険を内在するからこそ安全策の実施に全力を挙げるべきで、放棄すべき方式ではないのです。福島第一の不幸な経験を活かせば安全な原子力発電は可能です。今後運転する原子力発電所には外部電源喪失時に備え原子炉・タービン建屋から隔離して数万kwの非常用ガスタービン発電設備を設け、所内全ユニットの循環水ポンプの起動と連続運転可能とし、復水器の正常な運転を可能とすべきです。ポンプ類の津波対策も欠かせません。即ち、安易に非常用冷却システムに頼る設備ではいけません。但し、旧型炉は圧力容器の容積が少ないので廃炉が適当、また、放射線照射による部材の脆化や低サイクル疲労が進んだユニットも廃炉にすべきです。尚、一律40年の寿命適用は非科学的なので避けるべきです。</p> <p>代替発電の第一候補である火力発電については、資源として活用できる一次エネルギーを燃料として使用するので地球規模の浪費となり、また、入手の不安定さは国家を危うくします。</p> <p>原子力発電を自然エネルギーで代替が可能と唱えることは暴論です。太陽・風力発電の不安定さを補うための蓄電システムの開発は可能、と楽観論がありますが、物理法則を超える蓄電池は実現不可能で、更に、充放電時のエネルギー損失、膨大な電池材料の確保などから実現性に乏しく、国家の将来を賭けることはできません。また、スマートメーターを活用した電力系統の安定化は運用技術の進んだ我国では改善の余地があまり望めません。</p> <p>原子力発電に関する国民投票の適用は感情論に左右されるので避けるべき。反対者・賛成者の公平で忌憚のない論争を公開して国民の批判を受けることが最良です。国民は、電気は貯められず、捨てられない、ことすら知らないのです、即ち、発電方式を選択できる様な判断材料を持っていません。</p>
11188	<p>原子力エネルギーは使わないほうがいいと思います。</p>	<p>原子力は、人間の力で制御できるエネルギーではないので、使わないほうがいいと思います。                  人間の力で制御できないから・・・それに尽きると思います。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11189	原子力政策からの撤退と、横須賀の管連企業の在り方	<p>横須賀は、福島でメルトダウンしている燃料棒を製造している(削除)があります。また、米海軍唯一の海外の原子力空母の母港があり、日々万が一のことを考えて不安な生活をしています。その為、他の市民と共に、自治体や県、国に対して、情報公開や安全対策を働きかけてきました。しかし、核燃料工場や軍施設は、経済の一端を担い、安保の問題だとして、なかなか実態がつかめないどころか、市民の意見は反映されませんでした。</p> <p>福島を事故を目の当たりにして、横須賀市が、国内外の原子力政策に加担してきたことを、改めて後悔しているところです。</p> <p>以下の通り意見を提出しますので、国の施策に反映されるよう求めます。</p> <p>1、戦争の道具として作られた核は、人類の平和の道具にはならない。なぜならば、採掘から廃棄までの段階でも多くの被ばくを伴い、万が一の事故が起これば、私達人類にはなすすべもない。戦争の世紀に造られたこの怪物が、さらなる得体のしれないものにならないように、被ばくを受け続けてきた日本が、世界に向けて撤退を表明してください。すなわち、海外への輸出もやめるといことです。終息のための膨大な作業を責任を持って示すことが求められます。</p> <p>2、核燃料工場の稼働停止を求めます。</p> <p>久里浜にある核燃料工場は1970年代につくられた施設です。地盤が弱く、平作川のすぐそばにあり、万が一の自然現象に耐えるには不十分な施設です。テロ等の万が一の備えることが出来ないことも分かっています。工場の方は、国策として原子力政策を進めてきたからこの工場があるといえます。政策を変えれば、稼働をやめることが可能です。今後は、廃炉にむけて燃料棒の管理等を一層すすめるよう誘導策を持たせて下さい。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
11190	毎日新聞13日朝刊2P掲載「討論型世論調査原発比率で議論」の中で、「原発ゼロになると誰が困るのか」と質問。原子力委員長代理は「電力会社と立地自治体、原発メーカー」と答えたと掲載。委員の資質を問いたい。	<p>原発がゼロになると・・・発言どおりに困るのは本当に「電力会社と立地自治体、原発メーカー」なのか、環境、経済、雇用、電力料金高騰、色んな側面から将来的に日本、世界地球的規模で考える必要があるのではないか？</p> <p>鈴木達治朗・原子力委員長代理は今後の原子力政策に大きく関わる人の発言としてふさわしくない。 余り深く考えないで新聞記事だけを鵜呑みにしてデモに参加されたり、誤った方向へ導く様な発言はふさわしくない。</p> <p>原子力委員会は、原子力の安全性、あるべき方向を示唆するだけの委員会ではないのか・・・民衆を不安に落とし入れたり、偏った情報を発信するのは慎むべきだろう。</p> <p>◎既にツイッター等で情報を発信しているが、読者の意見抜粋</p> <p>◇「石油と原子力に象徴されるエネルギー大量消費文明から脱却」「経済成長優先主義から抜け出す」と。しかし、脱却、抜け出した先はどうなの？ 抜け出せば楽園が待ち受けられている？</p> <p>◇地下資源のない国日本で原発をゼロにし、代替として貴重な札束を燃やすような火力、気候がたよりの再生可能エネルギーによる発電だけで、この国の未来を託せるのか？ 深く考えるべきである。</p> <p>(2011年原発停止による、原油輸入額増は3兆9千億とかそれは外貨を減らし国内の景気浮揚にはつながらないものである)</p> <p>◇日本は資源には恵まれないが、人的資源による世界に冠たる技術開発力がある。いように原発はリスクがないとは言えない。しかし、危険を限界まで減少させる技術力を日本は保有している。原子力開発技術を絶やしてはならない。</p> <p>◇何時も原発反対側の情報がテレビ、新聞を賑わすが、賛成派の声は聞こえない。</p> <p>原発について無知な人達に公平に判断できる原子力発電のメリット、安全への取り組みなどの正しい情報を発信し理解を求めるべきである。</p> <p>◎国を代表する原子力委員は、それなりの資質を持った人に委ねたい。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11191	<p>原発は絶対に止めるべきではない。</p>	<p>原発の将来に関して、事故があることを恐れて、廃止を前提に、必要電力に占める割合を0%、15%、25%と単純にどれにするかと、検討されているようだが、とんでもない話です。これまでに、原発の事故で死傷者が何人出ていますか。こんなことを考えたら、自動車の製造は絶対に禁止すべきでしょう。年に数千人が事故で亡くなり、年に百万人に及ぶ人が負傷しています。将来日本にも核兵器を保有することができるようにするためにも、原発の利用を通じて、その技術の確保が必要です。今回の東北の地震の被害においても、原発による直接の被害はありません。実施する必要のない強制的な避難が元で色々な被害が発生しているのです。ホウレン草の出荷停止が行われましたが、これとて何ら意味のないことです。意味のないことで、ホウレン草の栽培農家は大きな損害を受けています。ホウレン草を毎日1kg食べられる人が居たら教えて下さい。放射線を500ベクレル出すホウレン草を選んで毎日食べる人などいるはずがありません。エネルギーの観点だけでなく、安全保障の観点、原子力関連の技術の維持向上の観点から、絶対に原発は確保しなければなりません。原発をなくした場合、石油やガス等の入手ができなくなったらどうなるかも検討の中に入れなければなりません。以上、原発は廃止すべきではありません。その割合はエネルギー確保のみではなく、安全保障の面、技術確保の面からも検討する必要があります。</p>
11192	<p>原発は人間の手には負えないもの。制御できないものを持つべきではないと思います。日本人の未来のためにも、全廃を望みます。核に頼らず、日本の技術で、世界の見本になるようなエネルギー開発を！</p>	<p>2011年3月11日、日本人が築き上げた家や田畑が津波の飲み込まれていくのを見た。ショックだった。「あり得ないこと」が現実になっていたのだ。そして原発事故……それも自分にとっては「あり得ないこと」だった。平和と信じていた日本に、人が行ってはならない場所が出来た瞬間だった。地震や津波は時間が経てば失った命は戻らなくても、自然は蘇り、人は立ち直る事ができる。けれども原発事故はどうだろう？福島原発での決死の人々には申し訳ないが、いまだ作業は進まず、まだ多くの危険をはらんでいる。放射能の影響は今後出てくるだろう。収束など見えることなく進行している。最近当時の映像や音声が頻りに流されているが、その印象は、「結局誰にもどうにもできない」ということだった。放射能を制御する方法が見つからない限り、人間はそれを利用してはならない。そう思った。あの原発事故を経験して、なお原発を推進しようとしている人の気持ちはどうなんだろう？と何度も考えた。今の生活を守るため、経済を守るため、それぞれ事情はあるのかもしれないが、本当にそれでいいのだろうか？自分の反省を含めて思うのは、今の利便さや、自分の生活を守るために、日本を終わらせるかもしれない物をそのままにしてはいけないということだ。それに、原発を動かす限り、核廃棄物は出続ける。未来の日本人は、危険極まりない負の遺産を押し付けた現在人をどう思うだろうか？全面撤退を望みます。経済的に様々な問題は出てくると思いますが、その時こそ、政府に頑張ってもらいたいと思います。他国との間の様々な問題もあると思いますが、「原爆を経験した唯一の国」として、これ以上核の被害を受けないと決意し、毅然とした態度で世界にアピールしてほしいです。</p>



国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11193	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	<p>新しく提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。</p> <p>具体的に私たちは以下を要求します：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>?直ちに原子炉再稼働をやめさせる</li> <li>?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる</li> <li>?再生可能エネルギーの生産を加速させる</li> <li>?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する</li> <li>?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける</li> </ul> <p>私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。</p>
11194	原発反対を設置反対。それに安全性の面 原発が日本中にある今後の原発へ対する動き。 今、ここに、この教訓を生かして原発を廃止して欲しい。	<p>原発反対を設置反対をしたのですが、途中であいまいになったことを反省している。当初の反対したことが去年の地震で悲惨なものになりました。活断層の日本の地理に考えられないものでした。</p> <p>それに対する答えがないままに原発が日本中にあります。</p> <p>今、ここに、この教訓を生かして原発を廃止して欲しい。</p> <p>地球環境の破壊を防ぐために送球に原発廃止へと動くべきである。</p>
11195	「原発はゼロ」にして下さい。 原発を輸出しないで下さい。 自然エネルギーを推進して下さい。	<p>原発の恐ろしさ、そして取扱いの危険な事、国民には本当のところを何も知らされていません。原発は安あがりと言われていますが、でも今迄結構かかっているのではありませんか。それらを合計したら、自然エネルギーを随分作れたのではないのでしょうか。そして廃炉や廃棄物の管理に営々とぼう大な労力、資力が費やされることになるのです。その期間は何百年でしょうか。ただ管理するだけ、冷やし続けるだけにどれくらいお金がかかるのですか？是非、計算して下さい。そして本当のところを発表して下さい。そして放射性廃棄物は原子爆弾をつくる原料になるということも、もっと知らせるべきです。よって、他の国へ迷惑はかけられませんので輸出もしてはダメです。原発をゼロにして、私達の苦しみは無駄ではなく、意味があると思わせて下さい。ゼロにする事がせめてもの「つぐない」です。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11196	<p>原発依存度を0にするべきだ。 「平和を愛する広島に生まれた私たちは特に核兵器・放射能の恐ろしさを伝え、平和へと向かわせていく使命があると思う」この小論文は現在大学生の私が3年前原発事故以前の高校時代作成した。</p>	<p>「原子力発電の危険性」 私たちは原子力発電から早急に手を引き、足りない電力は風力・水力などの自然エネルギーで補っていく必要がある。原子力がいかに危険でどれ程の犠牲の上に成り立っているのか見ていく。 私たちが原子力発電所の見学などに行くと、近代的な中央制御室を見せられ、原発はコンピュータだけで動いているスマートな施設のように感じる。しかし実際に原発を支えているのは裏方であることを私たちは知らない。多くの人々が放射線を浴びながら危険な仕事に携わっている。どんなに機械が近代化されてもこの裏方の仕事なしには発電所は動かない。高放射能汚染区域で働く人々は放射線を吸い込まないように全面マスクをつけ、手袋や靴下は三枚も重ね、全身を覆う防護服を着、長靴を履く。ここで重要なのはこれだけの装備をしていても放射線は肉体に突き刺さってくるのだ。さらにマスクを付けると大変息苦しく、作業場は暑いために危険を知らずともマスクをとってしまう人もいる。また、炉心部付近は被曝線量が多いため数分刻みで交代し、一日千人もの人々が作業を行っているが、これが意味するのは被曝を多くの人に分散させるということである。このような原発で働く労働者は、劣悪な条件下、安い賃金で働いており、作業中にケガや被曝をしても表に出されないのが普通である。私たちはこの労働者達が命を削りながら働いているという事実を知らなすぎる。 私たちの原発に関する多くの過った知識の多くは、政府からすりこまれてきた。原子力発電は安価、少ない燃料で大きなパワーを発揮し、環境にも優しい夢の電力だ、と声高に言う。嘘を並べただけなのである。まず、原子力は安価ではない。電気料金の自由化が進むにつれて核燃料リサイクルや放射性廃棄物にかかる費用をどうするか様々な議論がされ電力業界が原発にかかる費用に悲鳴を上げていることから原発が安価でないことが分かる。また、原発労働者が危険な放射線を浴びながら作業をしていることから、少ない燃料で大きなパワーを引き出すことはできたかもしれないが制御しきれない。大きなパワーが発揮されただけで喜んだのでは意味がない。最後に環境についてだが、確かに原子力発電では二酸化炭素は出ない。しかし、その代わりに放射性廃棄物が出る。これは海洋汚染や土壌汚染へつながる危険性を含んでおり、結果として環境破壊となっている。 それではなぜ政府は原子力発電を推進するのだろうか。ヨーロッパの諸国では原子力発電の危険性を考え、次々に原発から撤退し、自然エネルギーを利用する方向をとっている。日本が原子力発電を推進する理由として考えられるものの中で最も恐ろしいのは、核兵器を作ることができるから、というものだ。実際現在日本で使われている原子力発電の材料、例えばウランやプルトニウムは核兵器としてそのまま使うことが可能なのである。政治家の中には平和維持のために核兵器を持つべきだと主張している人もいる。将来的な核兵器への転用も十分に考えられる。極めて危険な状態だと言えるだろう。 そもそも、広島・長崎に原爆を投下されたこの日本国内で、日々被曝している人がいたり、核兵器が作れる状態にあるというのはあってはならないことである。制御できないエネルギーを使い続けるのは危険が大きすぎる。平和を愛する広島に生まれた私たちは特に核兵器・放射能の恐ろしさを伝え、平和へと向かわせていく使命があると思う。原子力発電の使用を中止するべきである。</p>
11197	(無題)	<p>原発の再稼働絶対反対です。経済力を考える前に人命を考えるべき!!当然の事です。</p>
11198	(無題)	<p>原子力政策についてどんな政策でもまず人間が生きていく事が第一だと思います。みんなが幸せに生きてゆく事が出来る政策が必要です。世界の女性が我が身を忘れて育てた人、人類男も女も忘れてはいけません。母親が自分より何よりも“おなかの子”を大切に育てた人が世界の人々なのです。地球の他の動物も又同じだと思います。どんな政策でも命の事を考えてそして第一に作るべきでしょう。安全安心が違っていた今根本から考えを考えないと又不幸な事は起きてしまいます。必ず起きてしまいます。そろそろ人間の智恵と想像力を多いに使って下さい。幸せに生きる事を第一に政策を作して下さい。若い人達の為に！若い皆さんも一緒に考えて下さい。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11199	2030年には原発依存0を求める。原子力に頼むには、あまりにもおそまつな技術しか持ち得ていないし、その危険性を今だに過小評価しているから。	原発の「安全神話」は「フクシマ」の事故をもって完全にくずれてしまい、一刻も早く脱原発に切替えるべきで、今はその大きなチャンスです。これを逃して、いつまでもズルズルと原発に頼るようでは今だに避難している人達に対する冒瀆です。事故の原因究明すら未だはっきりしていないのに、再稼働するとはけしからんの一言です。汚染されてしまった空気・水・大地・植物・海・農畜産物・海産物等に対してどうしてくれるのですか。故郷に戻れず、野菜等を植えられない苦しみ・憤り・悲しみ等の気持ちがどれだけ理解できますか。 エネルギー政策は目先のことだけでなく、30年、50年、100年先のことも考えて、子孫の代に迷惑をかけることのない、自然エネルギーに切替えていく方針を今こそ執るべきです。新しい産業・雇用も生まれるでしょう。
11200	2030年電源構成比3案(政府)のうち、①案原子力0%火力65%再生可能エネルギー35%を支持します。	使用済核燃料の絶対安全な処理方法が確立していないこと。再使用の見込みもないこと。被爆国として、核実験の死の灰を浴び犠牲となられた方々、近くは東海村の臨界事故、その他放射線を大量に浴び死に至った方々、放射性物質による国土・海洋汚染をこれ以上、累積させないため、ドイツなど諸国に学び政策の舵を大きく切って原子力発電の全面廃止へ早く向けて下さい。一方、科学技術立国も必要な日本ですので、福島第一原発事故の分析、原因糾明を科学的に徹底して、将来への禍根を除いて欲しい。電気エネルギーを原子力から他の方法へシフトして、その過程で新技術の発展・新しい発見・発明に希望と期待をかける。
11201	基本的に原発エネルギーには反対です。ただ、現実的に考えて、②0～15%にします。ただ、代替エネルギーの開発促進により、もっと少なく。	私も福島出身なので、より身近な問題としてとらえています。今度の事で原発が制御できない事がわかり、本当のこわさがわかりました。早急に代替エネルギーの開発促進により、原発エネルギーをできるだけ0%に近づけて下さる事を切に希望します。子供と日本の未来がかかっています！
11202	(無題)	前略 私は富山県に住んでいる一住民です。 8月4日15時～16時にNHK富山のテレビ放送番組で原発事故の放映あり私はいろいろと考えさせられましたので失礼ですが、1筆啓上させていただきました、委員会の方々に於かれましては、私の提案など、お笑いかと思いますが、産業発展、家庭の電気代を安くする為に電力会社、政府の関係部署の方々は、原発反対のデモ等世間はいろいろとお考えの違う人々のなか、末々社会が安定して幸福な生活が出来ると、日夜奮闘されて居られる事と思いますが、なかには内容で都合の悪そうな事は報告するこよっていろいろなテレビ局の放映する番組で考えの違う人からは疑惑をももたれ、大変な事と思っています。 日本の原子炉は今のところ1基の稼働と思いますが残りの原子炉を稼働するのでしたら稼働する前に、私の提案、図2、はいかがでしょうか、改善改造する事によって、安全稼働の1部と思います、またわ原子炉稼働反対者に対する説明の1部になるのではないのでしょうか。 私は原子炉を見た事はありますが視察団として原子炉を見たい気持ちです。
11203	エネルギー政策について	原発ゼロパーセントを決断し、将来に放射能汚染や放射性廃棄物のツケを回さないようにしましょう。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年8月2日～平成24年8月15日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
11204	(無題)	<p>私は北海道夕張郡由仁町で農業を営んでいます。資源のない我が国で質の高い生活や文化的な社会で、暮らせることは大変喜ばしいことではありますが、裏を返せば私たちの生活や産業経済の発展が危険にさらされているのであり、また、原発は国の経済社会、人命の崩壊をせしめるような危険をもっています。</p> <p>日本国民が豊かで安定した生活を維持継続するには、脱原発に向け、「再生エネルギー」に置き換えることが重要であります。我が国はすでに、自然エネルギー(太陽光、水力、風力、地熱、その他)に着手しておりますが、コストが高いのでさらなる研究開発が必要であります。</p> <p>私は農業者ですから、特に家畜糞尿や農水産物の加工残渣、食料残渣、道路や公園の雑草を利用し環境改善をしながらメタンガスを発生させて、それを精製してナチュラガスにして、ガスタービンで発電したり温熱や車、トラクタ、産業機械に利用しCO2の削減に努力し、また、エネルギーの地産地消に繋げた農業や地域振興産業を発展させることが重要であります。</p> <p>併せて私たちは、原発を「ゼロ」に近づけることが必要であります。一方、原子力という科学分野に於いては、十分に研究開発して世界をリードし、産業経済発展のため寄与することが重要であります。以上申し上げパブリックコメントと致します。</p>
11205	<p>原子力がいかに人体に及ぼす影響が大きなものか、色々な報道からよくわかりました。未来のある子どもたちに責任ある行動をとていかななくてはいけないのであり、絶対に危険な放射能を用いた原子力は廃止に!!</p>	<p>昨年の3月11日の震災により原子力がいかに危険なものか、よくわかりました。見直しは必要。原子力はゼロに！</p> <p>原子力以外で人体に害が極力ないものを選ぶべき。石炭・風力・太陽光など様々に検討していくことが大事。目先の利益にあやつられず将来に渡って判断すべき。まずは生命が大事。生命を優先して政治をしてほしい。</p>
11206	<p>“脱原発”“トイレのないマンション”何ひとつ決定策ないままに進めてきた責任は誰がとるのですか。国民一人一人ですか。そうだとしたら今度全て国民投票にして下さい。</p>	<p>余りにも便利主義にどっぷりの生活のつけです。私の世代は深く考えて政治にも行動をしてきたものですが、いつしか忘れてしまっていました。子から孫に申し訳ない…何をもって説明できるか、すべは有りません。</p> <p>何もかも先送りのことで国民不在の日本ですね。政治家でなく政治屋になり議員はもううんざりです。必死に耐えて生きている国民をバカにしないで下さい。便利生活でなくても頑張ります。</p>
11207	<p>原子力は魔法のテクノロジーか、悪魔のテクノロジーか</p>	<p>今年も広島、長崎に原子力爆弾が投下され67年目、長崎、広島は何十万人という人々の命が一瞬に奪われ、今でも後遺症で悩まれている方が数十万にいと聞く、我が国は原爆被災国である事の認識が政府、歴代経済産業省官僚、安全委員会、電力会社等、安全神話に加担した御用学者、政治家には被災国であるとの認識が微塵も感じられない、東電事故が起きても、どの調査委員会からも人災と認定されても、2度目の被爆国になった事実を軽んじこの事実を無視続ける御用報道会社、大本営発表をそのまま記事にする、ジャヤナリズム精神の一片のかけらもない、哀れなマスコミ、それも戦時下ではなく、平安な時代にこの原子力は炉心崩壊を起こし言わば67年前の原子力爆弾が炸裂したと同じ状態になったのは事実、この事実を故意にか無視続けているこれら上記推進グループは悪魔の使者としか思われぬ、何故なら一旦最悪の事態になった場合、適切な収束技術を持たない以上未完の悪魔のテクノロジーである事は事実、大袈裟でも何でも無い</p>